

東京都立小笠原高等学校

Tokyo Metropolitan Ogasawara High School



2025学校案内

教育目標

自主と自律

自主・自律の精神を養い、目標を立てて自らを創造していくことができる生徒を育てる。

感謝と共存

地域や自然に育まれる環境に感謝し、地域・自然との共存を構築できる生徒を育てる。

礼儀と信頼

礼儀を重んじ、ルールやマナーを守り、誠実で責任感のある生徒を育てる。

ようこそ、小笠原高校へ

校長 小島智史

小笠原諸島父島は、東京竹芝客船ターミナルから約1,000km、24時間の船旅でのみ訪れることのできる世界自然遺産の南の楽園です。その父島にある唯一の高校が東京都立小笠原高等学校です。

おが高のスクールミッションは「自主と自律」、「感謝と共存」、「礼儀と信頼」を目標とし、個に応じた指導、地域と連携した体験的・文化的な活動、3年間の体系的なキャリア教育といった教育活動を通じて、「世界自然遺産・小笠原諸島」の豊かで貴重な自然の中で育まれた生徒の健やかな成長と、地域の発展に貢献できる人材を育成することです。

この恵まれた自然環境を生かした環境学習に取り組みながら、生徒、教職員が一丸となって地元の小学校、中学校さらには小笠原に所在する世界自然遺産センターをはじめさまざまな機関と強力に連携した教育活動を推進しています。

また、新たな歴史の第一歩として海外学校間交流に邁進するべくグアム島にあるジョージ・ワシントン・ハイスクールと姉妹校提携を結び国際感覚の醸成、総合的な英語力の育成などに加え、多くの外国の人々と交流する機会を増やし日米の懸け橋となる人材の育成に取り組みます。

さあ、あなたもおが高生として大好きな小笠原の自然や文化を学び、広く世界に発信しましょう。



学習指導の特徴

学習指導

- ▼「対話的・主体的で深い学び」の実践、言語活動を充実させた授業や、ICT教材などを活用した効率的でわかりやすい授業
- ▼「基礎をじっくり」「さらに発展」少人数授業・習熟度別授業（数学・英語）
- ▼ウインドサーフィンの授業や連合運動会、ロードレース大会で楽しく体力向上（体育）
- ▼多様な進路希望実現のための土曜講習及び模擬試験の実施でさらに実力アップ
- ▼生徒の実力をはかるための学力調査と研修による日々の授業内容の改善



ICT教材の活用



ウインドサーフィン



言語活動を充実させた授業

土曜講習／検定講習

- ▼大学など受験対策、各種検定対策、定期考査対策、授業の補習など、多様なニーズに合わせた講座を用意。令和6年度は、学年や目的に合わせて15講座を開講。

令和7年度入学生教育課程表

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	LHR
1年	共通	現代の国語		言語文化		地理総合		公共		数学Ⅰ (習熟度別)		数学A (習熟度別)		生物基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅠ (習熟度別)		論理・表現Ⅰ (習熟度別)		情報Ⅰ		総合的な探究の時間		音楽Ⅰ or 美術Ⅰ		LHR	
2年	進学系	理系	現代文演習		歴史総合		政治・経済		数学Ⅱ (習熟度別)		化学基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ (習熟度別)		家庭総合		総合的な探究の時間		数学B		物理基礎 or 地学基礎		音楽Ⅱ or 美術Ⅱ		LHR		
文系	探究古典																														
3年	進学系	文学国語		体育		家庭総合		総合的な探究の時間		英語コミュニケーションⅢ (習熟度別)		数学Ⅲ(4)・数学Ⅰ・A演習(2)・数学C(2) 物理(4)・化学(4)・化学演習(2)・生物(4)・理科探究(2)・情報Ⅰ演習(2) 論理・表現Ⅱ(2) 論理国語(4)・古文演習(2)・漢文演習(2) 世界史探究(4)・日本史探究(4)・地理探究(4)・公民探究(3)・倫理(2) 音楽Ⅲ(2)・音楽の世界(2)・美術Ⅲ(2)・美術の世界(2) 保育基礎(2)・フードデザイン(2)・ファッション造形基礎(2)																	LHR		
教養系																															

※教育課程は変更される場合があります。

必修科目 必修選択科目 自由選択科目
＜自由選択科目＞（ ）内の数字は単位数 7単位～16単位履修する。

進路指導

- ▼入学当初から進路ガイダンスを計画的、継続的に行うことで、自身の進路について考え、その実現に向かい努力できるよう応援します。
- ▼多様な卒業後の進路希望に対して、個に応じた指導で柔軟に対応します。
- ▼各種検定試験や模擬試験の実施により、生徒の進路意識を高めます。
- ▼赤本（入試の過去問題）の充実を図り、志望校合格に向けた学習環境作りに努めます。
- ▼夏休みには内地での進路説明会や学校見学会を実施し、最新の情報を得られるように支援します。

生徒全員が、自らの進路を決め、努力し、勝ち取り、卒業していくことを目指しています。

1 学年 【自己理解】

- ・あらためて自分をしっかり見つめよう
- ・基礎学力を固めよう

2 学年 【自己伸長】

- ・自身の卒業後の進路希望を固め、実現のための計画を立てよう
- ・学力を伸ばし、行事に積極的に取り組もう

3 学年 【自己実現】

- ・面接や志望理由書で自身の考えや経験を表現しよう
- ・入試問題などで自身の努力の成果を存分に発揮しよう

卒業生の進路先例

(過去5年間・現役生)

◆大学・短期大学

(国公立)

▲東京学芸大学 ▲東京都立大学 ▲群馬大学

(私立)

▲早稲田大学 ▲青山学院大学 ▲立教大学 ▲順天堂大学 ▲日本大学
▲亜細亜大学 ▲文教大学 ▲武蔵野大学 ▲杏林大学 ▲武蔵野美術大学
▲国立音楽大学 ▲日本医療科学大学 ▲尚美学園大学 ▲武蔵野美術大学
▲東京富士大学 ▲文京学院大学 ▲京都外国語大学 ▲桜美林大学 ▲嘉悦大学
▲大阪学院大学 ▲新潟医療福祉大学 ▲ZEN大学 ▲鎌倉女子大短期大学部
▲東京立正短期大学

◆専門学校

▲都立看護専門学校 ▲イムス横浜国際看護専門学校 ▲竹早教員保育士養成所
▲羽田幼児教育専門学校 ▲東京デザイナー学院 ▲彰栄保育福祉専門学校
▲トヨタ自動車大学校 ▲東京医業専門学校 ▲新東京歯科衛生士学校
▲国際文化理容美容専門学校 ▲国際理容美容専門学校 ▲山野美容専門学校
▲中央理美容専門学校 ▲服部栄養専門学校 ▲華学園栄養専門学校
▲香川調理製菓専門学校 ▲日本デザイナー学院 ▲日本電子専門学校
▲東京ITプログラミング・会計専門学校 ▲日本工学院
▲駿台観光＆外語ビジネス専門学校 ▲日本アニメ・マンガ専門学校
▲ちば愛犬動物フラワー専門学校

◆就職・その他

▲都立職業能力開発センター ▲海外の大学

早稲田大学商学部へ進学

(令和5年度卒) 大田優奈さん



私は公認会計士の資格取得を目指しています。レベルの高い人たちに囲まれて刺激を受けながら成長できる環境を求めていたので本学を第一志望としました。生徒一人一人と向き合ってくださった先生方の力強い応援無しでは合格することはできませんでした。今後更なる向上心をもって成長し続けます。

東京学芸大学教育学部へ進学

(令和5年度卒) 前澤奏二さん



私は将来日本の教育を支え、次世代の子どもたちの学びをサポートして行きたいと思います。また家庭科という分野を通して、時代と共に変わる生き方や価値観などを子どもたちに伝え考えてもらい、自分に合った生き方を見出してもらいたいです。

受験勉強をするにあたり、小笠原高校の先生方にはたくさん助けていただきました。一人一人に親身になって付き添っていただき、私も将来教員となった際は人のために自分のできることに全力を尽くしたいです。

小笠原高校の部活動（令和7年度現在）

部活加入率は100%超え！
ほとんどの生徒が2～3のクラブに所属し、活動しています。



チアリーディング部



写真部



音楽部



バレーボール部



バスケットボール部



イラスト部



野球同好会



硬式テニス部



サッカー部



バドミントン部

生徒会活動



球技大会

球技大会の運営、赤い羽根共同募金の呼びかけ、Instagramによる情報発信の強化に力を入れて取り組んできました。行事運営だけでなく、地域との活動にも力を入れていきます。

自然保護活動

令和元年度は日本森林学会高校生の部ポスター発表で「最優秀賞」を受賞しました。また平成28年度には環境保護活動の成果が認められ、環境大臣表彰を受けました。



赤い羽根共同募金



自然保護研究会

- ▼教育目標として掲げる「自主と自律」「感謝と共存」「礼儀と信頼」に基づいて、社会人としての意識とマナーの向上を促しています。
- ▼警察署、交通安全協会などと連携した、セーフティ教室や交通安全教室を設定し、安全教育の充実を図っています。
- ▼村内の小中学校と連携し、生徒の健全育成を図るとともに、豊かな人間性の育成と規範意識の向上に努めています。



警察官による交通安全教室

小笠原高校の1年

地域行事への協力、防災教育、小中学校との連携した行事の実施により社会貢献への意識を育成します。

4月
新入生歓迎会



入学式
オリエンテーション
新入生歓迎会

5月
こどもまつり(地域行事)



こどもまつり
体力テスト
中間考査

6月
ビーデ祭



ビーデ祭

6月
ビーデ祭



期末考査

9月
防災訓練



進路活動(夏休み)
大学・専門学校訪問

防災訓練

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

連合運動会
ウィンド
サーフィン大会
中間考査

兄島環境学習
(1年)

期末考査
修学旅行(2年)

大学入学共通テスト
ロードレース大会

予餞会
卒業式
学年末考査



10月
小中学校連合運動会



10月
ウィンドサーフィン大会



11月
兄島環境学習



12月
修学旅行(東北)



3月
島を離れる3年生の見送り

学校の歩み

第二次世界大戦後20年余り、小笠原諸島は米軍の統治下に置られました。当時、高校進学を希望する人は、米軍の援助を受けグアム島のハイスクールに進学しなければなりませんでした。昭和43年6月の小笠原諸島返還に先立ち、日本政府と東京都は島民からの高等学校設置の強い要望を受け、父島に全日制普通科の高等学校を設置することにしました。こうして、返還後の昭和44年4月24日、父島字奥村の旭山山腹に用地を造成し、校舎はプレハブながら、東京都立小笠原高等学校は開校しました。

その後、昭和62年3月、清瀬地区に現在の校舎が完成し、旧校舎から移転しました。平成25年6月には近代的な施設・設備の整った武道場棟が完成し、令和元年度に小笠原高校は創立50周年を迎えました。

施設紹介

島内有数の設備を備え、一般にも公開され地域の大会会場ともなります。



校舎 高台にあり、地域の防災拠点となっています。



体育館 バスケット・バレー・バドミントンコートがとれます。



視聴覚教室 インターネットは光回線でつながれています。



武道場棟 武道場棟には柔道場・剣道場・音楽室が設置されています。



グラウンド 広大な芝生のグラウンドです。



図書室 新着図書も数多くあり、地域の方へも開放されています。

小笠原の自然紹介

海洋島である小笠原には多くの固有種が生息しています。2011年、世界自然遺産に登録されました。



ミナミハンドウイルカ
ドルフィンスイムで人気。
イルカは父島で一年中見ることが出来ます。



南島の扇池
父島の南にある石灰岩の無人島。島自体が特別天然記念物になっています。



ムニンヒメツバキ
小笠原固有種で村の花。



定期船おがさわら丸

東京竹芝桟橋と父島を24時間で運行します。
平成28年7月に新船になりました。

東京都立小笠原高等学校（全日制・普通科）

〒100-2101 東京都小笠原村父島字清瀬
TEL 04998-2-2346 FAX 04998-2-2341
URL <https://www.metro.ed.jp/ogasawara-h/>

本校への入学については、保護者及び生徒本人の一家全員が小笠原村に居住していることが必要です。また、生徒寄宿舎「ぎんねむ寮」は保護者が母島に居住している母島出身生徒が対象です。詳しくはお問い合わせください。